



広島市立宇品小学校 平成 25 年 1 月号

学校だより No.9

広島市立宇品小学校 校長 前重幸美



宇品小学校 学校教育目標

心豊かにたくましく生きる力を育成する

よく考える子ども (知) やさしい子ども (徳) たくましい子ども (体)

明けましておめでとうございます。

本年も、「心豊かにたくましく生きる力を育成する」ため、「子どものためになるかを全ての判断基準」とし、教職員一同「教育の専門家としてのプロ意識」をもって子どもたちの指導にあたっていきたいと思ひます。

<声のものさし>

「学校だより 12 月号」でお伝えしたように、本校では本年度「授業中は『です』『ます』を使って発表する」ことが、全員できるようになることを目指しています。

先日、本校第 1 学年の国語の授業を参観する機会がありました。子どもたちは教科書の教材文「おとうとねずみチロ」を登場人物の気持ちになって、「声のものさし 3」で音読していました。

どの子もまるで自分が「おとうとねずみチロ」になったような気持ちで、読んでいました。また、登場人物の気持ちを発表する場面では、「私は～だと思ひます。」「私も〇〇さんと同じように～だと思ひます。」「ぼくは～です。」と、「声のものさし 3」で発表していました。

このように、全員に定着させることをどの学級も目指しています。また、「～です。」「～ます。」を文末につけて発表することも指導を続けています。

明日 8 日 (火) は、参観日です。子どもたちが発表するときに、「声のものさし 3」で出来ているか、「声のものさし 3」で発表しようと努力しているかという点もみてください。

(担当 研修部長 松田経子, 教頭 増田紀美)

<子どもの人間関係づくり推進プログラム>

広島市では、全小・中学校で「子どもの人間関係づくり推進プログラム」を進めています。子どもたちに「好ましい人間関係をつくるスキル」を習得させる学習活動です。「好ましい人間関係に係るスキル」とは、「対人関係を円滑に運ぶための知識とそれに裏打ちされた具体的な技術やコツ」のことです。

このプログラムでは、このスキルを「コミュニケーションスキル、ソーシャルスキル、アサーションスキル」の 3 つに分けています。この 3 つのスキルを習得させるために、第 1・2 学年では、「あいさつ」、「自己紹介」、「上手なききかた」などの基本的な生活習慣や対人関係に係るスキルを主題として、また、第 3 学年～中学 3 年生までは、対人関係に係る「よい友だちをつくるには」、「感情を伝える」、「上手な断り方」などを主題として設定し、9 年間かけて計画的かつ段階的に指導するようにし

ています。対人関係に係るスキルは、他者との交流の中で体験的にしか学ぶことができないものです。よって学校生活の中で児童が最も長く時間を過ごす授業において、教師の指導のもとに、対人関係に係るスキルを体験的に学ぶ場を設定することは、対人関係に係る全ての児童に保障するという意味において重要です。

本年度は、本校はそれぞれの学年で

第1学年「ごめんなさい」「元気のでるききかた」

第2学年「友だちパワー あつめよう」

第3学年「よい友だちとは」「なかまのあつ力」

第4学年「上手なことわりかた」「感情の表し方」

第5学年「バスの中で」

第6学年「すきなだけ 楽しんで おいて」

を題材として、取り組んできています。1年間に3回取り組む予定です。

(生徒指導主事 折笠恒史, 教頭 増田紀美)

<参観日>

12月5日(水) 配付「授業参観について(お知らせ)」でお伝えしたように8日(火)5,6校時、参観授業、PTC活動を行います。新年を迎えた子どもたちの学習の様子をぜひご覧ください。

第1・2学年・わかば学級 5校時(14:15~15:00)

第3学年 PTC活動 13:45~14:45(体育館)

第4・5学年 6校時(15:05~15:50)

第6学年 PTC活動 15:05~15:50(体育館)

<ワークショップ>

「平成24年度文化庁“次代を担う子どもの文化芸術体験事業”」を本校で実施することになりました。この事業は、子どもたちが優れた舞台芸術を鑑賞し、芸術文化団体による実演指導、ワークショップや団体との共演に参加し、優れた舞台芸術に身近に触れる機会をもつことにより、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことをねらいとしています。

1月29日(火)、「東京演劇集団 風」による、「ミュージカル『星の王子さま』」を鑑賞する予定です。

それに先立ち、児童がミュージカルに参加するための練習として、「風」の方によるワークショップを12月19日(水)、体育館で行いました。ワークショップでは、俳優たちとともに、参加場面の練習をしました。思い切って挑戦する場をつくることにより、みんなと共につくる喜びを感じることができました。

- ・「参加場面になったら自分の意志で立ち、俳優と気持ちを合わせる」動きの稽古
- ・自分の星に帰ることを決めた王子がへびとかけ合いで歌う歌♪「僕は行く」の稽古
- ・「おーい、おーい、どこへ行ってしまったんだよ」(台詞)の稽古

が主な内容でした。態度、声、タイミングなど、6年生が下学年をリードしている姿が印象的で、頼もしく感じました。

(教務主任 片岡美佐子, 文化芸術体験事業担当 木村孝)



<給食指導の残食率>

秋から冬にかけて、本校の平均残食率が減ってきました。今までは広島市の残食率（昨年度 広島市年間平均2%）を上回っていましたが、下の表のように、特に副食（おかず）の残食率が3.0%をきることができました。

5月から喫食時間を5分間増やしたり、また毎月「ばくばく週間」を設けたりと、残食を減らすことへの意識付けを行ってきた成果だと思えます。

これからも子どもたちがバランスの良い食事を残さず食べることができるよう、指導を続けていきます。

	9月	10月	11月	12月
主食（ごはん・パン）	8.9% (7.6%)	8.8% (11.3%)	6.4% (11.0%)	5.8% (8.0%)
副食（おかず）	5.4% (7.4%)	4.2% (7.8%)	3.0% (7.0%)	2.9% (7.3%)

※（ ）は昨年度の残食率です

（栄養主任 堀恵美子）

<プレハブ校舎>

耐震工事に伴い、体育館南側にプレハブ校舎が建ちます。当初の予定では1月末には工事完了でしたが、2月4日（月）以降の工事開始となる予定です。

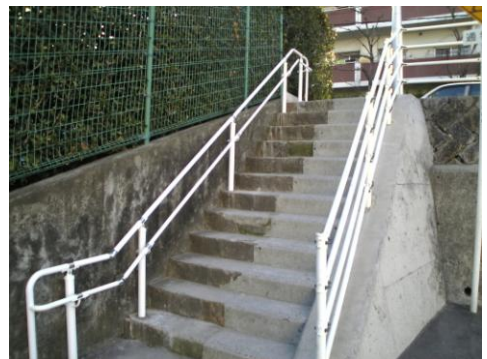
（耐震工事担当 教頭 叶堂秀城）

<階段の手すり>

本校外周北西側に「上の道路から降りるための階段」があります。この階段は児童も登下校に毎日使っているものですが、従前より、急なので特に低学年は危ないという声がありました。

南区役所に要望し、12月22日（土）、23日（日）に工事が行われ、この度、学校側の壁際にも手すりがつきました。手すりには高いものと、低いものがあり、児童の登下校にも配慮してあります。

（教頭 叶堂秀城）



1月26日は文化財防火デー

南消防署水上出張所 TEL255-6616

文化財に指定された建造物の内部や周囲では、火気の使用は禁止されています。